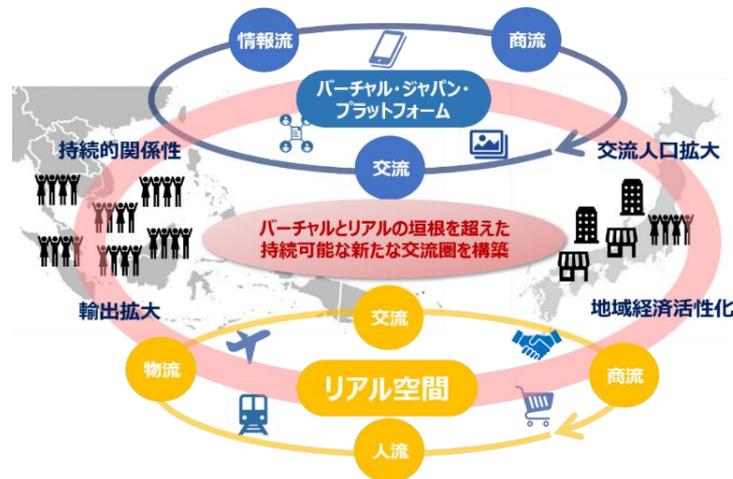


アジア地域 125 万人の会員からスタート！ 「バーチャル・ジャパン・プラットフォーム」事業を開始 リアルとバーチャルが融合する交流・商流を実現

株式会社 JTB、株式会社 Fun Japan Communications、株式会社 FIXER は、XR 技術^(※)を駆使した仮想空間上にバーチャルな日本をつくりあげ、進化し続ける街や施設に世界中の人々が集い、観光やショッピング、様々なコンテンツを楽しみながら交流を深めることができる「バーチャル・ジャパン・プラットフォーム」事業を開始します。このプラットフォームを通じて、仮想空間上の日本を巡る交流・商流・情報流を生み出し、人流が制限されるなかでも地域との持続的な関係性を維持するとともに、コロナ後の新しいリアルな人流を喚起し、観光産業の回復と地域活性化を図ってまいります。

(※)XR 技術:VR(バーチャルリアリティ:仮想現実)、AR(オーグメンテッドリアリティ:拡張現実)、MR(ミックスリアリティ:複合現実)等の技術の総称



「バーチャル・ジャパン・プラットフォーム」紹介動画 <https://www.youtube.com/watch?v=-CVkcnvV-Bk> (約 3 分)

<https://www.youtube.com/watch?v=pjfZrmF5Hao> (約 10 分)

事業推進は、JTB グループで日本紹介メディア『FUN! JAPAN』を運営する Fun Japan Communications が担い、4 月末より段階的にユーザー登録を開始します。まずはアジア地域の日本ファンである同社メディア会員 125 万人のプラットフォームへのユーザー化を図り、その後、ユーザーの対象国や地域を増やしながら、日本も含めて、順次ユーザー数の拡大をめざします。

すでに JTB と FIXER 間での人事交流も始まっており、豊富な観光ネットワークと 100 年以上に渡る交流創造の実績を持つ JTB グループが感動の演出を行い、最先端の技術とスピーディーな開発を誇る FIXER がそれを具現化するという強力なパートナーシップで、世界に誇る日本発の交流プラットフォームを確立し、持続可能な平和で心豊かな社会の実現に貢献してまいります。

■事業の背景

新型コロナウイルスの世界的大流行は、観光産業はもとより地域経済に計り知れない打撃を与えています。人々の往来が制限されることで交流や商流も止まってしまうという、観光関連産業が抱える構造的課題が浮き彫りになりました。

JTB は、「地球を舞台に『新』交流時代を切り拓く」という新経営ビジョンの下、この課題解決を図るべく、同グループ内でアジアを中心とする海外との交流事業を推進する Fun Japan Communications、クラウドや XRなどのデジタル領域において高い技術と知見を有する FIXER と共に、日本の観光産業の進化と地方創生のために新たな交流のスタイルを創造したいと考えています。

FIXER は、同社の“Technology to FIX your challenges.”というコーポレートスローガンの下、ニューノーマル時代における人流・商流・交流の復活に向けた JTB のチャレンジに共鳴し、本事業に参画するにいたりました。

■事業目的

3 社の協業により構築される「バーチャル・ジャパン・プラットフォーム」は、仮想空間上に世界中の消費者や日本各地の自治体・事業者が集うこれまでにない交流・経済圏を出現させ、リアルな人流が制限されるなかでも、バーチャル上で継続的に交流や商流を創出できる仕組みです。コロナ禍で止まっている外国人旅行者によるインバウンド消費を e コマース上で回復させることを皮切りに、日本の方々にも楽しめるサービスを拡充し、日本と世界の架け橋となる新しい交流・経済圏を確立し、観光産業の活性化と地域経済に貢献したいと考えています。

また、本事業はバーチャル空間だけで完結するものではありません。この空間での交流や体験をきっかけに、コロナ収束後には、より多くのお客様が日本の観光地をリアルに訪れる人流を創出すると同時に、旅行後も旅先で出会った人々とバーチャル空間上で交流を継続できる、バーチャルとリアルのハイブリッド型をめざしています。

■事業構想

FIXER が保有するクラウド基盤上に、国内外の消費者・自治体・事業者がエントリー可能な交流・経済圏「バーチャル・ジャパン・プラットフォーム」を 3 社協働で構築します。バーチャル交流人口の規模は、2030 年には政府目標である訪日外国人旅行者数 6,000 万人を上回ると想定しており、本事業においてはファーストステップとして、2024 年までに 1,000 万人のアクティブな交流人口の創出を目標とします。

まずは、バーチャル空間内で、ユーザーが自分の分身であるアバターを操作しながらユーザー同士でコミュニケーションを楽しめる機能や、日本の各地の歴史や文化を深く知り、リアルに近い体験ができる機能を拡充し、空間内での交流の活性化を図ります。

次に、日本の自治体や事業者が、海外・国内のユーザーに対して、日本各地の特産品や体験コンテンツを提供し、日本の技術やサービスを発信する場として活用いただけるよう、機能・サービスを拡張いたします。そこに価値を感じたユーザーが、空間内での交流・商流、あるいはその地をリアルに訪れる人流の主役となるなどの相乗効果が起こり、持続的に発展する空間づくりを行っていきます。既に東京の丸の内エリアや北海道エリアなどのバーチャル空間が構築されており、順次、ユーザー登録を開始し、エリアや機能の拡張を週単位で図っていく予定です。

人流が制限されてもデジタルを起点とした交流・商流・情報流を生み出し、地域経済活性化に貢献する。



■各社コメント

株式会社 JTB 代表取締役 社長執行役員 山北栄二郎

コロナ禍でリアルな交流が大きく制限される中、今回ご紹介する事業は、3社の持つそれぞれの強みを存分に生かした、まさにリアルとバーチャルの垣根を超える新しい交流の仕組みです。観光ネットワーク (JTB) × ユーザーコミュニティ (Fun Japan Communications) × クラウド基盤 (FIXER) が創り出すバーチャル・ジャパン・プラットフォームの世界をぜひ覗いてみてください。

株式会社 Fun Japan Communications 代表取締役社長 藤井大輔

当社は、アジアを中心に 125 万人の日本好きの会員コミュニティを保有し、日本の地域や企業様との関係構築を図り、日本と海外の架け橋になることをミッションにしております。今回の事業で、バーチャルとリアルを融合した新たな交流を創造でき、人と人との繋がりを源泉とした日本と世界の新たな潮流をつくり出すことができると確信しています。ぜひ一緒に、日本の観光・地域経済の活性化を実現いたしましょう。

株式会社 FIXER 代表取締役社長 松岡清一

FIXER は、創業以来、クラウドを通じて多くのサービスを提供し、昨年バーチャルイベントサービスという事業をスタートしました。今、多くの人たちが DX にチャレンジされていることと思いますが、観光業・サービス業における DX を JTB グループのみなさまとの強力なアライアンスによって実現していくことにより、日本経済のさらなる発展と、このプラットフォームで交流するすべての人が「感動できる場」の提供を目指していきたいと考えております。JTB グループの感動を創出する技術と FIXER のクラウド・AI 技術のコラボレーションの未来に、どうぞご期待ください。

■株式会社 JTB について(本社:東京都品川区) <https://www.jtbcorp.jp/jp/>

JTB は、「感動のそばに、いつも。」のブランドスローガンのもと、あらゆる交流を実現し、お客様の笑顔、感動をつなぐ交流創造を事業ドメインとしています。創業 109 年の歴史で培った、人々の交流に必要なおもてなしのノウハウを活かしながら、地域・社会課題に対して、人×場所×交流をデザインすることでその解決に取り組んでいます。お客様が感じる実感価値を追求するために、デジタル基盤の上にヒューマンならではの力を最大限生かして、人の笑顔と夢をつなぐ、新しい交流時代を切り拓く企業グループになることをめざしています。

■株式会社 Fun Japan Communications について(本社:東京都港区) <https://fj-com.co.jp/>

東南アジア・台湾・香港・インドを中心に、アジア地域 No.1 規模の日本紹介メディア『FUN! JAPAN』(日本好きコミュニティ)を運営しています。SNS フォロワー数 450 万人超・サイト会員125万人のメディア力を活かし、アジア 7 カ国から集まった日本に精通する専属ネイティブスタッフが、現地目線でのマーケティングをサポート。JTB グループの一員として、日本企業や自治体の皆様とアジアの消費者との接点になり、日本とアジアの交流の拡大に貢献することをビジョンに掲げています。

■株式会社 FIXER について(本社:東京都港区) <https://www.fixer.co.jp>

2009 年創業。「Technology to FIX your challenges.」を企業理念とし、クラウド・AI を中心としたテクノロジーを武器に、お客様である企業や自治体、従業員のチャレンジを共に成就することで、社会に貢献することを目指しています。2017 年には、各国で最も優れたビジネスパートナーに送られる「Microsoft Country Partner of the Year」を受賞。基幹事業である、パブリッククラウドのフルマネージドサービス「cloud. config」は、2019 年に「Microsoft Azure^(※)」における上位認定である「Azure Expert MSP」を取得。

(※)Microsoft、Azure は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

■自治体・企業の方からのお問合せ先

Fun Japan Communications 内バーチャル・ジャパン・プラットフォーム事務局

TEL: 03-6402-5521(9:30~18:00 土日祝休)

■報道関係の方からのお問合せ先

JTB グループ 広報室 TEL:03-5796-5833

FIXER 広報担当 E-mail:prd@fixer.co.jp TEL:03-3455-7755